

第18回

じょう

ざん

城山まつり

観覧無料

-生誕260年記念-

会期

令和5年

4月15日[土]

～5月21日[日]

場所

高松市香南歴史民俗郷土館

香川県高松市香南町由佐253番地1

なかやま じょうざん

じゅうがくしゃ

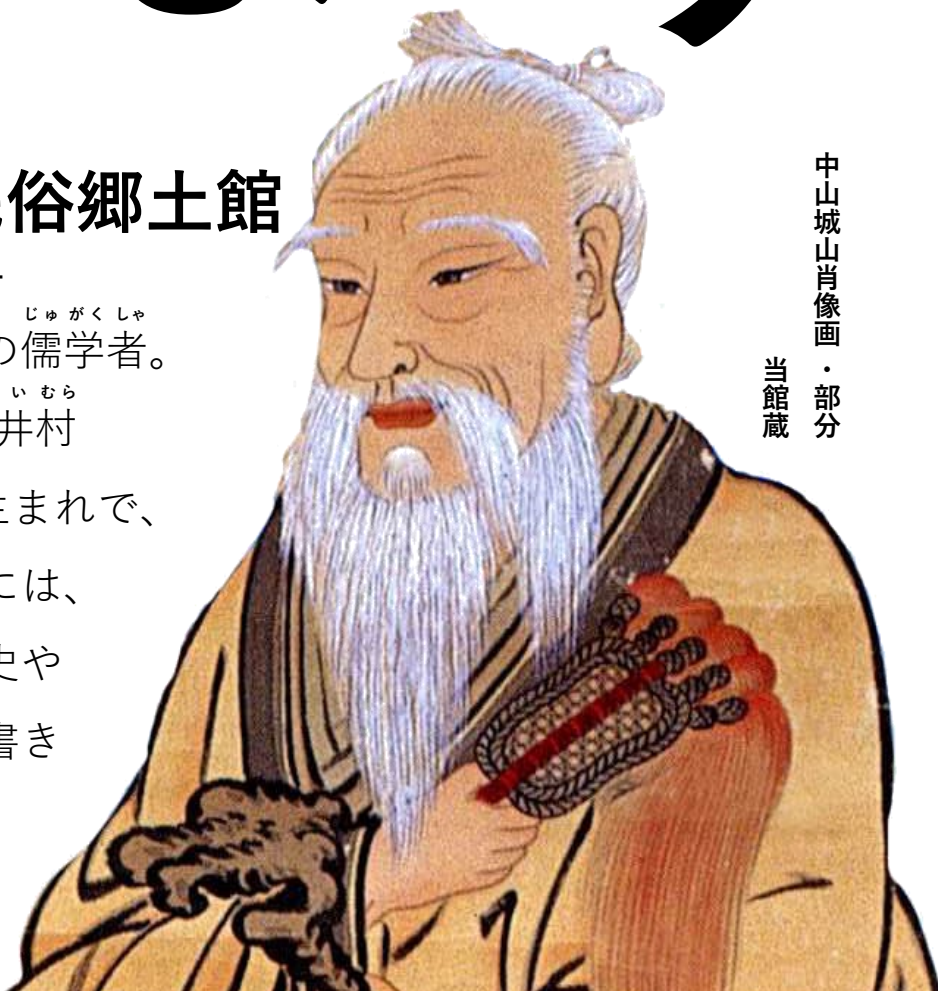
中山城山は、江戸時代後期の儒学者。

ほうれき

かがわぐんよこいむら

宝暦13年（1763）香川郡横井村

[現：高松市香南町横井]の生まれで、
讃岐で活躍しました。晩年には、
讃岐全土を歩き、讃岐の歴史や
旧跡を調べた『全讃史』を書き
あげました。郷土史研究に
欠かせない貴重な資料を
残した人物です。



中山城山肖像画・部分
当館蔵

関連展示のご案内

高松市歴史資料館 令和5年度 収蔵品展

「高松と寛政異学の禁 中山城山が生きた時代」（中山城山生誕260年記念）

会期：令和5年4月29日(土)～7月2日(日)

場所：高松市歴史資料館 高松市昭和町1-2-20

中山城山の生涯を追い、江戸時代中後期（主に宝暦～天保年間）の高松藩政に目を向け、
城山が生きた時代を明らかにします。

医者なかやま じょうざんの家に生まれた中山城山。祖父から儒学者じゅう がくしゃになるよう願われ、三谷村み たにむら [現：高松市三谷町]ふじかわとうえんの藤川東園おぎゅう そらいに学び、荻生徂徠こ ぶん じがくの「古文辞学もんてい」を自らの道としました。高松城下に塾を開いて古文辞学を教え、その門弟は四国をはじめ、中国、九州などから集まり、600人を超えるほどでした。

しかし、時代は寛政。高松藩では「朱子学しゅ し がく」が中心であり、古文辞学派の城山は排斥されました。それでも自分の道を曲げなかった城山。60歳で、讃岐全土をくまなく歩いて名所・旧所を調査し、讃岐の歴史や風土を明らかにした『全讃史ぜんさん し』を書きあげました。城山はこの『全讃史』を高松藩に献上し、藩主松平頼恕まつだいら よりひろにより士分の待遇が与えられました。

本年は城山が生まれて260年の年、また4月23日の城山の命日にあわせて開催するこの共催展では、城山直筆の書軸や城山の門弟などゆかりの人物の書軸など、高松市香南歴史民俗郷土館所蔵等の城山関係資料を展示します。また、香南小学校・中学校、児童・生徒による城山の絵や書道作品も展示します。

関連講演会「城山門下の二人の外交官 — 林董と陸奥宗光 —」

日時：令和5年4月30日（日）午後1時30分～2時30分

講師：田山泰三氏（全国漢文教育学会評議員）

場所：香南歴史民俗郷土館 2階 第1研修室

定員：20名（要申込）

参加費：無料

申込み先：高松市香南歴史民俗郷土館（電話：087-879-0717）

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、会期及び内容が変更となる場合があります。
新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に御協力ください。

城山先生の
生誕260年を
お祝いしよう

高松市香南歴史民俗郷土館

〒761-1402 香川県高松市香南町由佐253番地1

開館時間：午前9時～午後5時

（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

観覧料：無料

電話：087-879-0717

